



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### サウジアラビア：半島横断鉄道建設・経路決定 (12月22日付アラブ・ニュース他)

1. 運輸省が決定した計画によれば、サウジの人口70%が集中しているリヤド、マッカ、東部州の3地域を結ぶ横断鉄道の経路が確定された。このプロジェクトでは、リヤド・ジッダ間の950キロ、ダンマン・ジュベイル間115キロの鉄道が建設されることになっている。
2. 総経費数十億リアルに上る鉄道拡張プロジェクトの基礎をなすもので、紅海側と湾岸を結ぶ最初の鉄道となる。このプロジェクトには、4つのコンソーシアム、即ちアジリティ PWC のロジスティックス・コンソーサム、マダ・ムハイディブ/ACWA (タラボット) コンソーシアムが入札している。
3. ジュバーラ・アル・スライスリ運輸相は、「半島横断鉄道は4年以内に完成しよう」と述べた。他方アブドゥル・アジズ・アル・ホカイル鉄道公社総裁は、「落札コンソーシアムは今年中に発表の予定」と述べている。
4. このプロジェクト契約を勝ち取ったコンソーシアムが鉄道運営会社の80%、政府が20%の出資比率を保有する予定。去る7月に政府は、鉄道プロジェクトの完工、運営着手を早めるべくサウジ半島横断鉄道会社の設立を認可した。